

平成29年6月期 決算説明

株式会社きちり(証券コード:3082)

A solid blue horizontal bar spanning the width of the page, located at the bottom.

■■■■ 目次 ■■■■

1. 事業概要
2. 市場環境
3. きちりの強み
4. きちりの戦略
5. 平成29年6月期 決算概要
6. 平成30年6月期 業績予想
7. 株主還元について

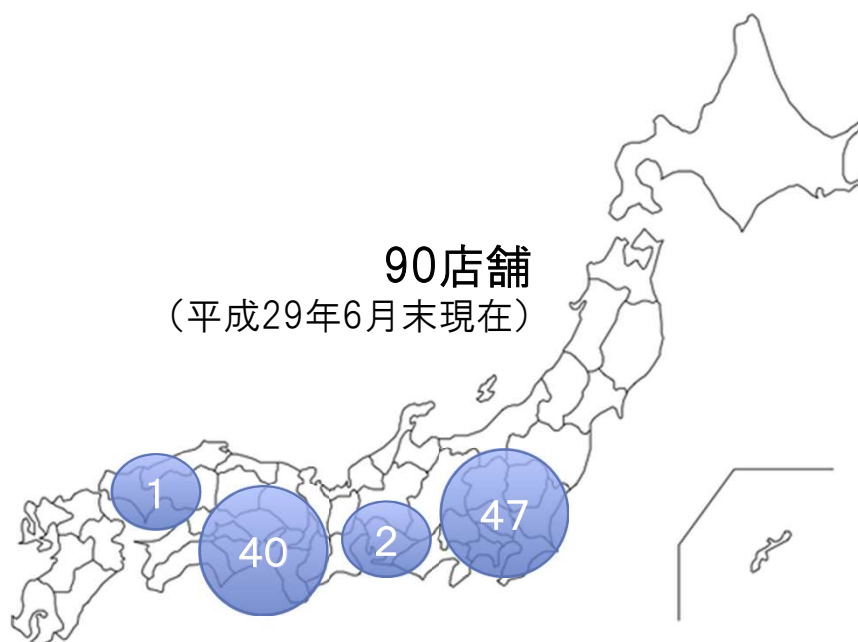
1. 事業概要

(事業概要) 企業情報

企業名	株式会社きちり		
代表者	代表取締役社長 平川 昌紀		
本社	(HEAD OFFICE)	東京都渋谷区渋谷1-17-2	
	(SUPPORT OFFICE)	大阪市中心区安土町2-3-13	
設立年月日	平成10年7月16日		
上場市場	東京証券取引所 市場第一部		
監査法人	新日本有限責任監査法人		
提携企業	(株)オープンクラウド	：(きちり100%子会社) システム開発・販売	
	イーターリー・アジア・パシフィック(株)	：(三井物産との合併会社) EATALY事業の展開	
	(株)ユビレジ	：(出資) iPadを活用したSaaS型POSシステム開発・提供	
	KICHIRI USA Inc.	：(きちり100%子会社) 米国でのレストラン展開	

(事業概要) ①飲食店舗展開事業

多彩な業態ポートフォリオによるチェーン展開



(事業概要) ②プラットフォームシェアリング事業

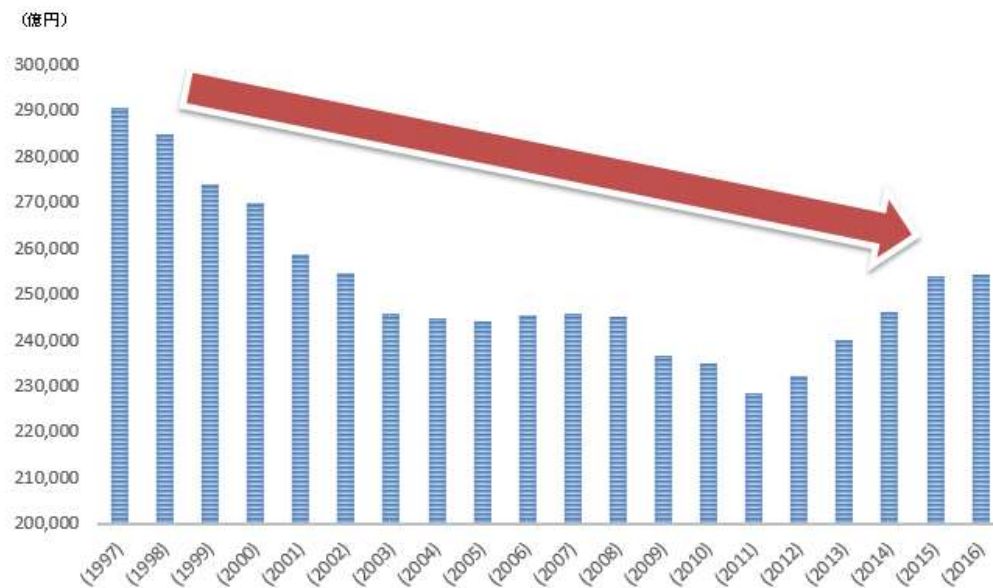
「きちりプラットフォーム」を活用したBtoB事業



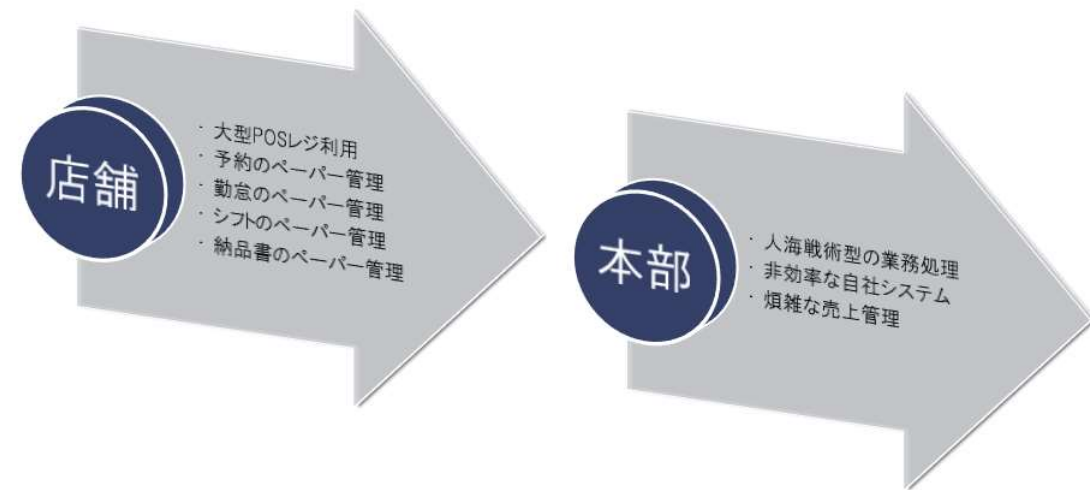
2 . 市場環境

市場縮小・競争激化と業界特有のIT化の遅れ

＜外食市場規模＞



＜外食企業のIT化の遅れ＞



3 . きちりの強み

「関東エリアにおける出店余地」

現在40店舗の出店

近畿エリア

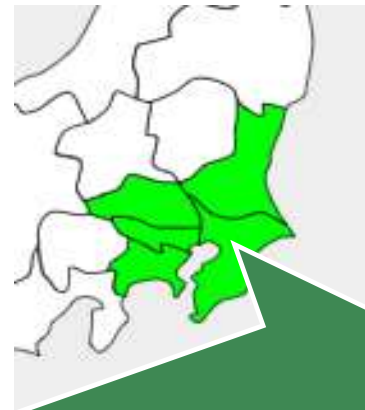


乗降客数2万人以上の駅

312駅

大阪府・・・185駅
兵庫県・・・85駅
京都府・・・31駅
奈良県・・・11駅

関東エリア



乗降客数2万人以上の駅

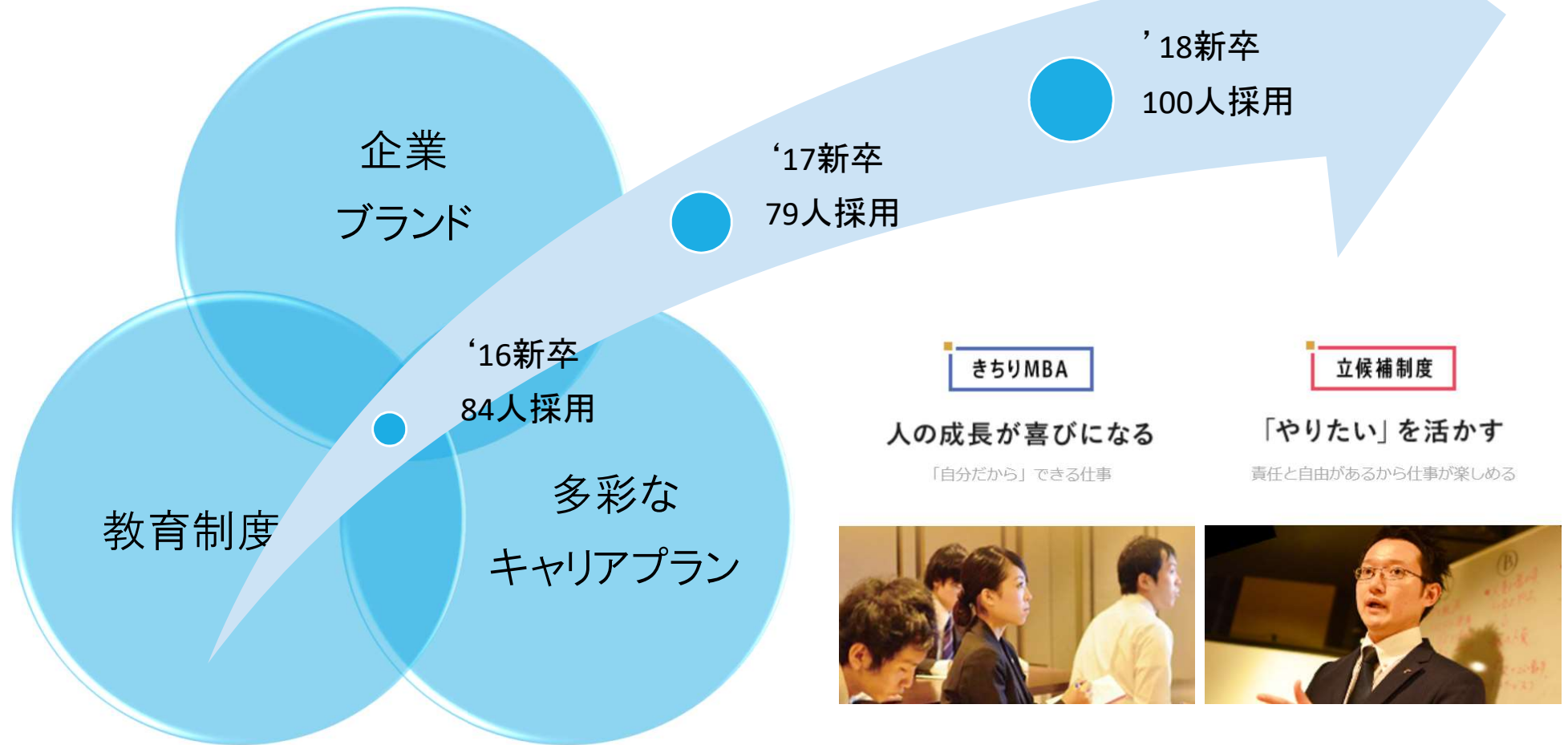
903駅

東京23区・・・436駅
東京都・・・86駅
神奈川・・・184駅
千葉県・・・94駅
埼玉県・・・93駅
茨城県・・・10駅

3倍の出店余地

現在47店舗の出店

「強い人材確保力と育成力」



「収益性の高い業態開発力」



(参考実績) ajito大和八木

業態 ダイニングバー

投資金額 5,000万円

営業利益率 30%(OPENから直近までの平均)

投資回収 15ヶ月



(参考実績) いしがまやハンバーグ ららぽーと富士見

業態 ハンバーグレストラン

投資金額 4,500万円

営業利益率 25%(OPENから直近までの平均)

投資回収 14ヶ月

「収益性の高い業態開発力」



平成28年12月
愛知県長久手市の商業施設
「イオンモール」にオープン



平成29年6月
大手町駅直結の商業施設
「OOTEMORI」にオープン

「実績とITに支えられた強靱なプラットフォーム」

ユビレジ
(タブレット型POS)



オープンクラウド
(システム開発・販売)



きちり
プラットフォーム

共同購買



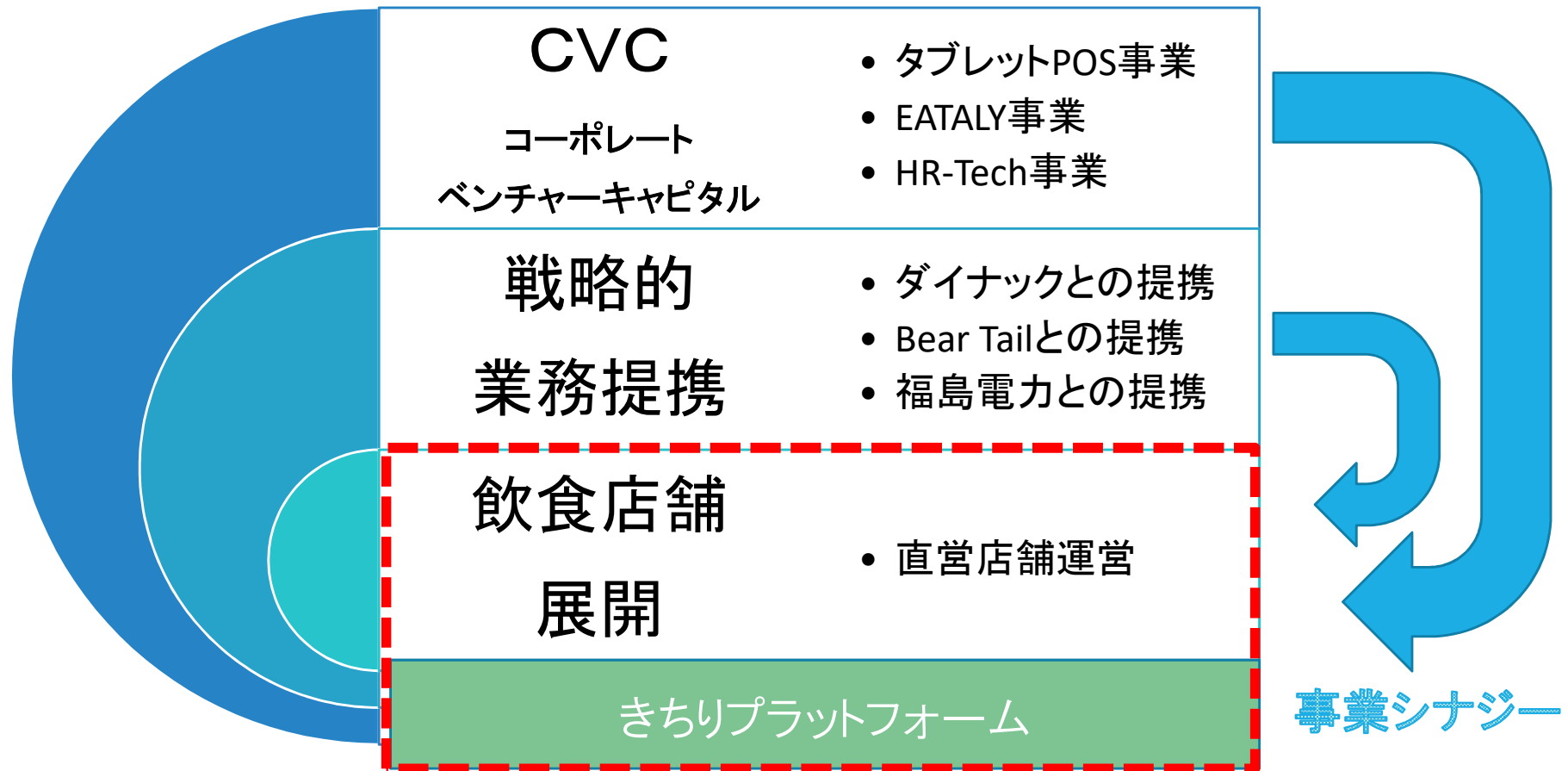
店舗プロデュースモデル
ブランド・コンテンツ活用型

店舗効率化支援モデル
クラウドサービス展開型

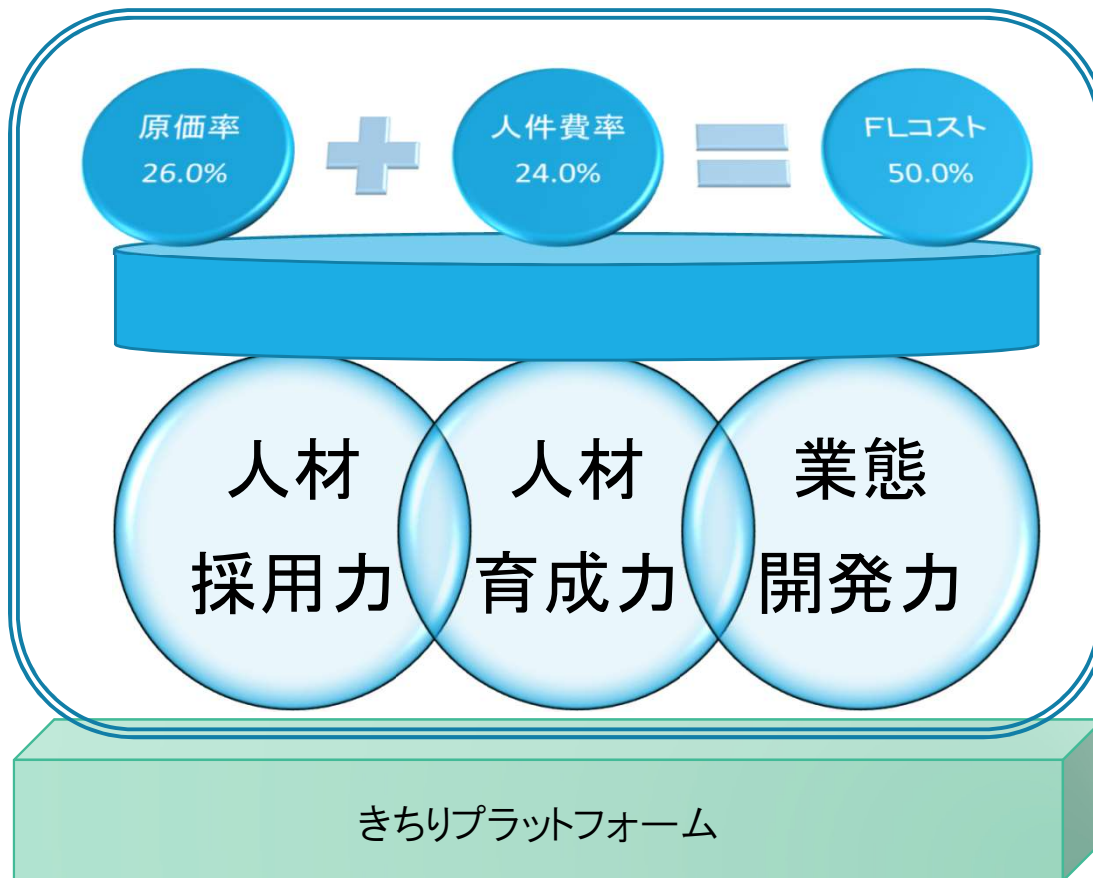
know-how

4 . きちりの戦略

「きちり事業の強化サイクル」



「飲食店舗展開事業」



きちりプラットフォームを基盤とした
収益性・展開可能性
を兼ね備えた店舗展開



「プラットフォームシェアリング事業」

ブランド・コンテンツ活用型

- ✓ ブランディングのために飲食店を活用
- ✓ プロモーションのために飲食店を活用



クラウド・サービス展開型

- ✓ スケールメリットを活かした購買をしたい
- ✓ 肥大化した本部機能を合理化したい

商品開発

ブランドの置かれる業界情報や流行についてリサーチし、コンセプトに沿ったメニューを提案。適正な売価や原価率を設定し、レシピや食材調達の機微を行いま



人事

店舗を運営するスタッフの採用を行うのみでなく、コンセプトの理解やビジョンの落とし込み、サービススキルの習得のため、数ヶ月前における人材研修を行い、



店舖開發

ブランディングに最適な立地を選定し、コンセプトを表現する空間をデザインします。初期投資の低価を最大化するクオリティと建築コストのバランス調整が重



PR

各部署と連携してブランディングへ向けたメディア戦略を構築。
ブックとなるコンテンツ閲覧からメディア対応まで幅広く対応致します。



きちりプラットフォーム

BACK OFFICE = 本部機能

BACK YARD = 調達・加工・流通機能

BACK UP = 取引先・協力先企業

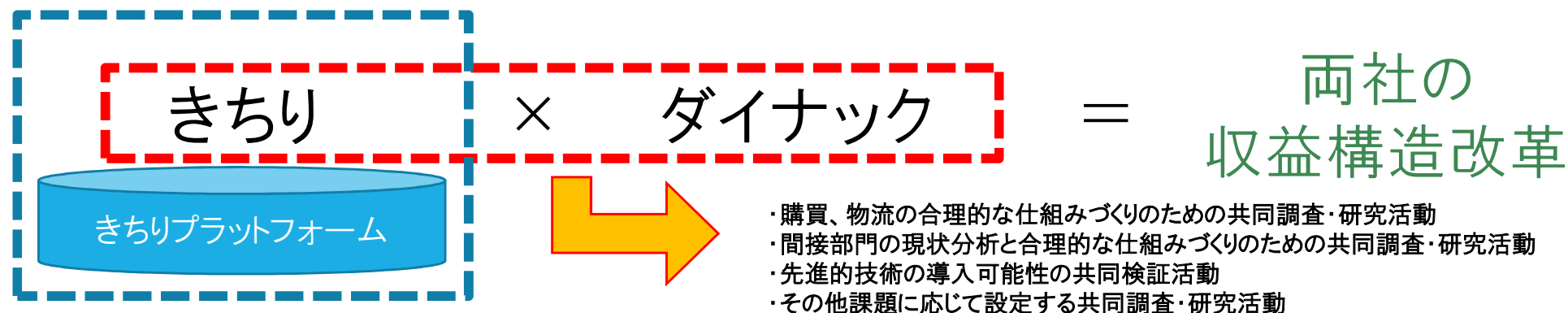
戦略的業務提携

『バイイングパワー向上による収益構造改革』



株式会社ダイナック
(代表者) 若杉 和正
(所在地) 東京都新宿区新宿1-8-1

(事業内容) 飲食店の経営
(スローガン) 多業態レストラン企業として常に飲食トレンドをリードし、食の楽しさをダイナミックに創造する



戦略的業務提携

『経費精算システムの構築』



BearTail

株式会社 BearTail

(代表者) 黒崎 賢一

(所在地) 東京都千代田区岩本町2-17-2

(事業内容) Dr.経費精算の開発・提供

大手法人から中小企業まで従業員の立替経費精算にかかる時間を最小化する経費精算システム。
クラウド上で申請承認ワークフローを実現。



戦略的業務提携

『電力削減サービス提供』



福島電力 株式会社

(代表者) 眞船 秀幸

(所在地) 福島県双葉郡楢葉町
大字下小塙字町3番地

(事業内容) 電力の売買及び仲介業務 等

福島電力と共に各事業会社へ割安な電力削減サービスを提供し、かつ福島電力の収益の一部が震災被災地に還元されることで、コスト削減を実現しながら福島島の活性化に繋げていく。



コーポレートベンチャーキャピタル 『EATALY』



イータリー・アジア・パシフィック株式会社

(代表者) 甕 浩人

(所在地) 東京都渋谷区渋谷2-10-16

(事業内容) 日本におけるEATALY商標の独占的使用権に基づくイタリア食材の小売・外食・卸売事業、及びアジア太平洋地域におけるEATALY事業の展開

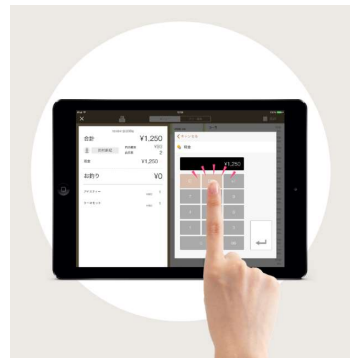
～EATALY Asia & Pacific～
三井物産(63.5%)×きちり(34.0%)×EATALY(2.5%)

8月30日 グランスタ丸の内にオープン
(店舗面積約450㎡、席数約100席)



コーポレートベンチャーキャピタル 『タブレットPOSシステム』

Ubiregi



株式会社ユビレジ

(代表者) 木戸 啓太

(所在地) 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-59-4

(事業内容) iPadを活用したSaaS型POSシステム
「Ubiregi (ユビレジ)」の開発・提供

タブレットPOS市場は、2012年度の4億円から18年度に65億円へと急拡大が見込まれる中、ユビレジは「Ruby biz Grand prix 2015」においても大賞を受賞



コーポレートベンチャーキャピタル 『HR-Tech(人事管理システム)』

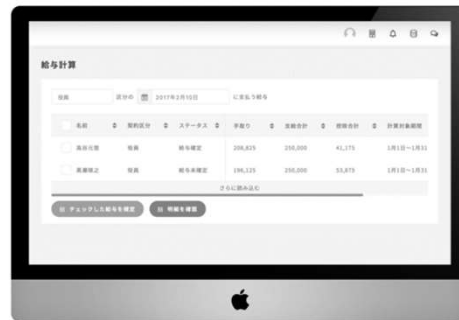


株式会社BEC

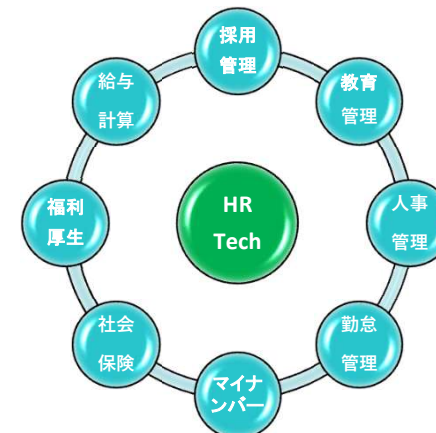
(代表者) 高谷 元悠

(所在地) 東京都千代田区神田須田町1-20

(事業内容) クラウド労務管理サービス
「Goza(ゴザル)」の開発・提供



『HR-Tech』は、Human Resource×Technologyを意味する造語。クラウドや人工知能(AI)などの最先端のIT技術を使って人事管理などを行う。人事管理等はIT化が遅れているなど、これまで非効率な業務が多かった。



5 . 平成29年6月期 決算概要

(平成29年6月期 決算概要) サマリー

(単位:百万円)

	29年6月期 実績	売上比	28年6月期 実績	売上比	前期比	29年6月期 業績予想	売上比	予想比
売上高	8,845	—	8,031	—	110.1%	8,730	—	101.3%
営業利益	318	3.6%	423	5.3%	75.2%	260	3.0%	122.3%
経常利益	317	3.6%	424	5.3%	75.0%	260	3.0%	121.9%
当期純利益	170	1.9%	256	3.2%	66.6%	156	1.8%	109.0%

■ 既存店売上昨年対比 : 97.9%

■ 出店状況 : 7店舗の出店

(2店舗) いしがまやハンバーグ業態
 (1店舗) 3Little Eggs(オムライス)業態
 (1店舗) igu&peace(ダイニングバー)業態
 (3店舗) とん久(とんかつ)など

■ 退店状況 : 3店舗の退店
 いずれも定借満了によるもの

■ FLについて

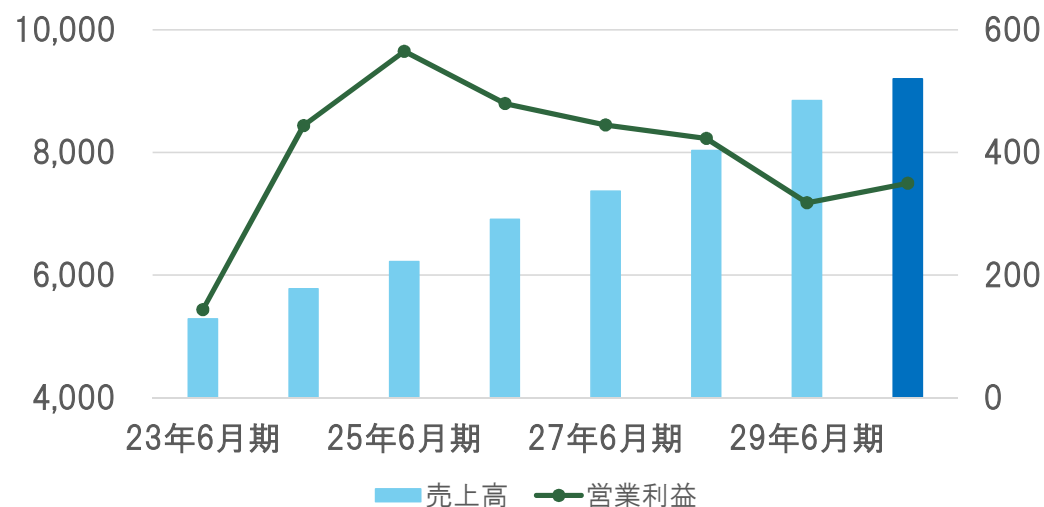
	平成28年6月期	平成29年6月期
原価率	26.2%	26.7%
人件費率	27.5%	27.7%

6 . 平成30年6月期 業績予想

平成30年6月期 業績予想について

(単位:百万円)

	30年6月期 予想	売上比	29年6月期 実績	売上比	前期比
売上高	9,200	—	8,845	—	104.0%
営業利益	350	3.8%	318	3.6%	110.1%
経常利益	350	3.8%	317	3.6%	110.4%
当期純利益	210	2.3%	170	1.9%	123.5%



【計画前提】

- 既存店売上昨年対比 : 98.3%を予想
- 新規店舗数 : 8店舗
- PFS事業 : 売上1.3億円(H28.6期は1.3億円)

7. 株主還元について

(株主還元) 年間配当・株主優待

年間配当について

平成28年6月期	【期末配当】7.5円
平成29年6月期	【期末配当】7.5円
平成30年6月期	【期末配当】7.5円(予想)

株主優待について

- ・100株以上から500株未満
～当社店舗でご利用頂ける金券 3,000 円分×1枚
- ・500株以上
～当社店舗でご利用頂ける金券 3,000 円分×3枚



「きちりを大好きでいっぱいになりたい」

“We want to make Kichiri with full of love”



本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

尚、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。